

令和元年観光入込客数について

令和元年神戸市観光入込客数

◆概況◆

令和元年の神戸市のイベントを除く観光入込客数は日帰り客 1,742 万人、宿泊客 477 万人の合計 2,219 万人（前年比 0.7%増）となりました。

行祭事・イベントは 1,323 万人（前年比 0.8%減）であり、観光入込客数は合計で 3,542 万人（前年比 0.1%増）で、前年を僅かに上回りました。

◆主な増減の要因◆

日帰り客については、兵庫県立美術館の入館者数の減少が要因の一つに挙げられますが、平成 29、30 年の特別展が非常に好評であり、令和元年は例年並みの入館者数となっています。

宿泊客については、ゴールデンウィークが 10 日間の大型連休となったことが、増加の要因の一つと考えられます。

また、行祭事・イベントについては、ラグビーワールドカップ 2019 開催により多くの集客があったものの、神戸まつりの来場者等が前年比で減少したことが影響しました。

《全市での観光入込客数・観光消費額》

観光入込客数

(単位：万人，%)

	平成30年	令和元年	前年比
日帰り客	1,754	1,742	▲ 0.7
宿泊客	451	477	5.8
小計	2,205	2,219	0.7
行祭事・イベント	1,333	1,323	▲ 0.8
合計	3,538	3,542	0.1

※端数処理のため、内訳と合計は一致しない

観光消費額

(単位：億円，%)

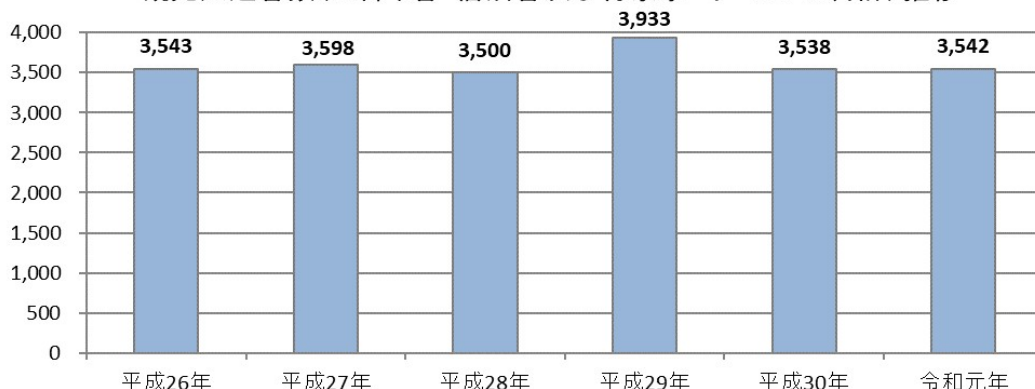
	平成30年	令和元年	前年比
日帰り客	1,788	1,514	▲ 15.3
宿泊客	1,683	1,758	4.5
合計	3,471	3,272	▲ 5.7

※端数処理のため、内訳と合計は一致しない

※消費額単価 日帰り客：8,689円 宿泊客：36,838円

(万人)

観光入込客数(日帰り客・宿泊客及び行祭事・イベントの合計)推移



《エリア別の観光入込客数》

(単位：万人，%)

	平成30年	令和元年	前年比
市街地	2,567	2,520	▲ 1.8
うち北野	138	147	6.8
神戸港	487	536	10.1
六甲・摩耶	187	191	2.0
有馬	155	161	3.7
須磨・舞子	375	378	0.7
西北神	345	406	17.5

※エリア間の移動があるため、全市の合計とは一致しない

《参考:公立施設等の来場者数》

(単位：万人，%)

施設名	平成30年	令和元年	前年比
風見鶏の館	25.6	23.6	▲ 7.8
北野工房のまち	119.3	121.3	1.6
神戸布引ハーブ園	37.8	41.6	10.0
市立博物館 ※1	7.0	4.0	▲ 42.6
兵庫県立美術館	96.0	56.2	▲ 41.4
原田の森ギャラリー	15.1	16.1	6.8
人と防災未来センター	50.9	50.8	▲ 0.3
王子動物園	112.9	110.9	▲ 1.8
青少年科学館	38.9	40.5	4.2
神戸ファッション美術館	21.1	18.5	▲ 12.1
神戸ポートタワー	33.8	33.4	▲ 1.4
神戸海洋博物館	23.3	22.1	▲ 5.5
六甲山牧場	26.1	29.3	12.0
森林植物園	21.7	20.9	▲ 3.7
有馬温泉金の湯・銀の湯	44.5	45.9	3.1
有馬の工房・太閤の湯殿館	11.2	12.6	12.2
須磨海浜水族園	111.1	113.5	2.2
須磨離宮公園	28.8	30.4	5.6
海づり公園(須磨・平磯)	8.8	8.3	▲ 5.7
舞子海上プロムナード	22.4	20.5	▲ 8.5
農業公園	19.2	16.9	▲ 11.9
フルーツ・フラワーパーク	127.8	127.5	▲ 0.2

※1 神戸市立博物館はリニューアルのため、平成30年2月5日～令和元年11月1日まで休館